

広報 東京都製紙原料協同組合 秋号

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 上田晴健
編集 広報部



「トロッコと紅葉」

〈主な内容〉

時の視点

古紙ヤードを廃プラ中間処理施設に転用できるか？！

古紙ジャーナル編集長 本願 雅史

2～4

時の話題

新理事就任挨拶 荒川支部 長谷川 義久

4

江墨支部 関根 幸知

4～5

城南支部 中村 正実

5

静岡県紙業協会家庭支部会との懇談会

5～7

協同組合出版リサイクルセンター

第60回 通常総会開催 事務局記

7

製本工組古紙関係協議会

7

東京都資源回収事業協同組合との懇談会

8

直納部納涼会を開催

8

清風会研修会と納涼会

8～9

令和7年度 青年部勉強会

9

青年部会計 近藤 行輔

青年部 暑気払いを開催

9～10

青年部副幹事長 新井 遼一

支部便り

足立支部 勉強会・懇親会を開催

足立支部 近藤 茂嘉 10

城南支部 親睦ゴルフ 城南支部長 井出 一之 10

台東支部 納涼会を開催 台東支部 近藤 達也 10～11

江墨支部 " 江墨支部長 大浦 壽一郎 11

文京支部 " 文京支部長 笹田 康平 11

城北支部 " 城北支部 辻 忠敏 11

城南支部 " 城南支部長 井出 一之 12

組合員の広場

TPICO 個人情報保護体制制度 12～13

賛助会員案内について 13

「たのめーる」の入会について 13～14

支部スケジュール

15

お知らせ

「古紙価格」「組合脱退」「組織変更」「11月会議予定」 15～16

会議概要 [7月～9月] 16～20

編集後記 広報部長 高橋 宏明 21

組合総合名簿の協賛広告について 22

広 告 22～26

時の視点

古紙ヤードを廃プラ中間処理施設に転用できるか？！

古紙ジャーナル編集長 本願 雅史

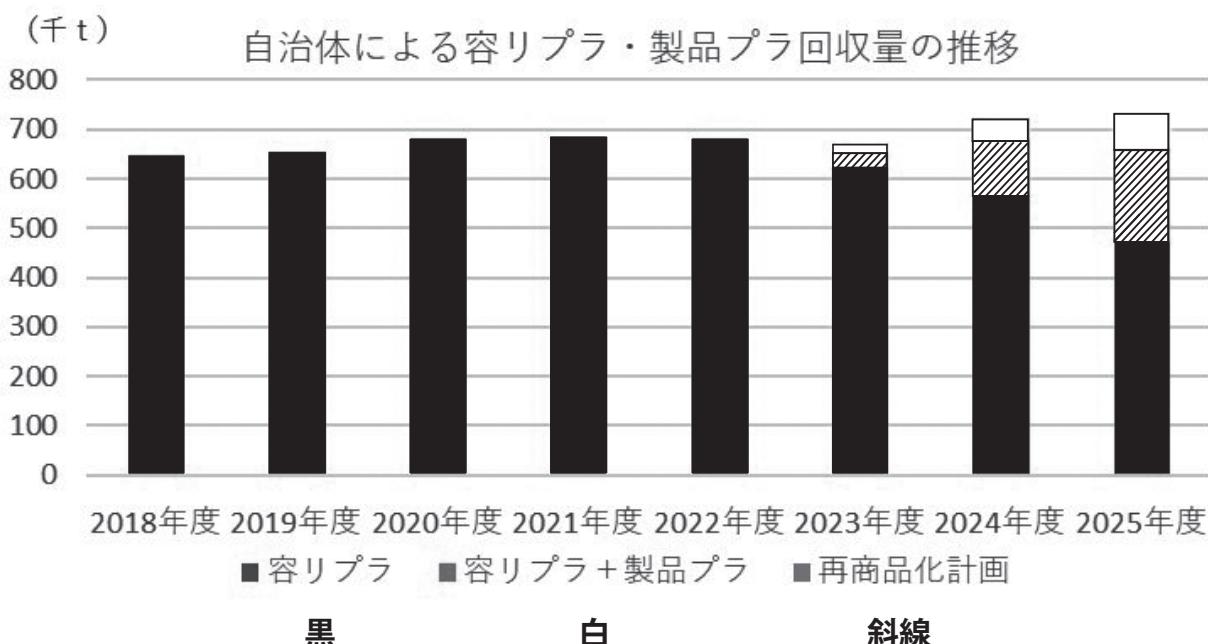
● 欧州がプラ循環ブームの火付け役

昨今のプラスチックの資源循環ブームは欧州を端緒に世界に広がった。2016年に英エレン・マッカーサー財団が提言した「新しいプラスチック経済」の中で、プラごみによる海洋汚染に警鐘を鳴らした。するとEUはサーキュラーエコノミーの方針を打ち出し、EPRW（包装および包装廃棄物規則案）やELV（廃自動車）規則案などのプラの使い捨て対策や資源循環に向けた施策を矢継ぎ早に整備した。

日本も比較的早い段階である2018年5月にプラスチック資源循環戦略を策定。6つのマイルストーンを定めただけでなく、プラ新法、再資源

化事業高度化法の施行とともに、資源有効利用促進法の改正にも動くなど、法制度による仕組みづくりを進めた。これら法制度に通ずるのは、プラの資源循環を促すだけでなく、同時に脱炭素を推し進める「二兎を追う」方向を示したことである。

実際にプラ戦略を策定後、プラのリサイクル手法も多様化、複雑化が進むが、そのマイルストーンはどこまで達成されてきたのだろうか。資源循環と言うのは、再び原材料に戻るマテリアルリサイクルあるいはケミカルリサイクルによって進むものである。その合計は、2018年 = 27.7%だったのが、2023年 = 25.6%と2.1ポイント下がっている。一方で、ワンウェーだが熱回収されるサーマルリサイクルは、56.5% → 63.8%と逆に7.3ポイントも伸びている。サーマルリサイクルの需要はいまだ堅調で、廃プラの有効な処理手法として根付いているわけだ。単純焼却・埋立の比率は、15.9% → 10.5%まで低減できたものの、現実的に資源循環はほとんど進んでいないのである。



●自治体のプラ回収量が必ず増加する

こうしたなかで、自治体が回収する容リプラ・製品プラの回収量は伸びている。2022年度に68.4万トンだったのが、2025年度には73.4万トンと5.2万トン増えた。2030年ごろには、100万～120万トンまで増えるとの見通しもあり、回収量が増えてくるのは確実だ。

これは2022年4月にプラスチック資源循環促進法（通称：プラ新法）が施行され、容リプラ・製品プラの分別収集が交付金で要件化されたためである。自治体は、焼却施設やリサイクル関連施設などの莫大な資金が必要となる施設を整備する時、国から交付金という形で資金を借り入れ施設を整備している。この「循環型社会形成交付金」は、ほとんどの自治体で活用実績があるため、実質的にはほぼ全ての自治体は容リプラ・製品プラの分別収集の実施が欠かせなくなった。

東京23区でみても、方針転換が明らかだ。かつて容リプラを分別収集して容リ協ルートでリサイクルするか、あるいは可燃ごみと一緒に収集して焼却施設でサーマルリサイクル（熱回収）するか、選択肢があった。2021年度まで容リプラの分別収集を実施していたのは、13区に限られていた。しかし、プラ新法施行後は、各区が分別収集の取り組みを始め、2025年10月の時点で、17区が容リプラ・製品プラの一括収集（単品回収含む）に取り組む。他に4区も容リプラの分別収集は実施済みです。足立区がモデル回収中、

世田谷区も2030年度までに分別収集を開始する方針である。1990年代後半、都による「東京ルールI」によって古紙の分別回収がいっせいに始まったときによく似た状況だろう。

●古紙ヤードの過剰設備の解消に

ところが、各区で容リプラ・製品プラの分別収集の実施を迫られているものの、都市部の自治体においては、収集車両や人材の不足に加えて、中間処理施設の確保に苦戦している。この中間処理施設の不足に、既存の古紙ヤードを有効活用できないだろうか。古紙ヤードは古紙の発生減に直面するなかで、設備過剰感が強まっている。

全国的な先行例をみると、A社（愛知県）、B社（大阪府）、C社（東京都）、D社（東京都）がプラの中間処理施設となっている。

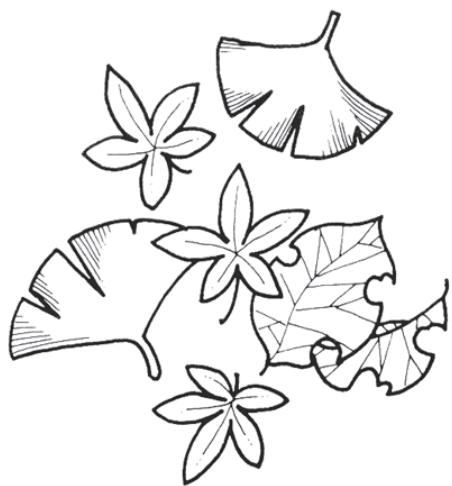
A社とB社は、古紙用ベーラーで容リプラを圧縮しており、古紙との併用ヤードになっている。また、C社は古紙ヤードからプラの中間処理施設に機能転換したケースで、古紙については近隣倉庫の受け入れに切り替えた。D社も同様に近隣に古紙ヤードを移転させ、来年4月から足立区からプラの受け入れを開始する。

乗り越えるべき壁は、①許認可の取得、②追加の設備投資、③委託費ビジネスへの転向である。一日あたりの選別保管量が5トン以上ならば、一廃処理施設許可が必須。また、投資額は典型的な破袋機・選別ライン・圧縮機の1ラインで投資

古紙ヤードの転用例

社名	工場名	所在地
A社	本社工場	愛知県
B社	本社工場	京都府
C社		東京都
D社		東京都

額は約1億円弱。売買差益ではなく、行政の委託事業という商習慣に馴染む必要がある。厳格な管理も求められ、過去にはずさんな管理体制で受け入れ先の自治体の入札に支障が生じたケースがある。なお、平均的な中間処理に係る委託費はキロあたり50～70円前後とされ、全国的にみても東京23区は比較的高い設定である。



時 の 話 題

新理事就任の挨拶



荒川支部 長谷川 義久

この度、理事に就任させていただきました、荒川支部 長谷川紙業 長谷川義久と申します。個人事業主としてこの業界に入り、早いもので28年とになりました。

10年前に東京都製紙原料協同組合にお誘いいただき、荒川支部に参加させていただいておりました。

正直申し上げますと、組合の活動に関しては無知に等しいですが、微力ながら、古紙業界の発展に貢献できるよう、精一杯努めて参ります。

皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新理事就任の挨拶



江墨支部 関根 幸知

この度、東京都製紙原料協同組合の理事のひとりとして就任させていただく事にになりました江墨支部所属 (株)関根商店の関根幸知と申します。正直、自分が理事のひとりに成るとは夢にも思わ

なかった為、この大役に身が引き締まる思いです。何かと至らぬ点も数多く、右も左も分からぬ事も多いと思いますが、諸先輩方に色々と勉強させていただき、古紙業界発展の為、精進して行きたいと思っております。まだまだ、若輩者ではございますが宜しくお願ひ申し上げます。

新理事就任の挨拶



城南支部 中村 正実

皆さまこんにちは。

本年度より、東京都製紙原料協同組合の新理事に就任させて頂きました、城南支部所属、(株)共益商会の中村正実と申します。

業界として構造的転換期に差し掛かっていると思われるここ数年ですが、世の移り変わりの激しい中でも、安定的かつ積極的に業界・組合活動を行われておられる当組合の理事長、理事、幹部の皆様には日頃より尊敬の念を持っておりました。本来であれば、弊社代表の赤染マリリンが新理事のお役目に与るべきところと承知しておりますが、故あって私が務めさせて頂くこととなり氣を引き締めているところでございます。

未熟者ではございますが、今後も勉強を重ねつつ当組合の活動に微力ながらお役に立てればと考えております。

会議、屋形船、ゴルフなど組合活動でお会いすると思いますが、今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

静岡県紙業協会家庭支部会 との懇談会

[令和7年7月7日 (木) 午後1時30分～]

於) 富士工業技術支援センター

出席者：静岡県紙業協会家庭紙部会 13名

(内、家庭紙メーカー 10社)

静岡県製紙原料商業組合 1名、

東京都製紙原料協同組合 6名

団体代表挨拶

増田会長 [静岡県紙業協会家庭紙部会]

家庭紙の近況について。理由はわかりませんが製品の荷動きが落ちている。過去のデータから夏が暑い年はトイレット・ペーパーの売上が良くない。製品価格はトイレット・ペーパーを中心に若干、上昇したが目標までには上がっていない。

富澤 副理事長 [東京都製紙原料協同組合]

東京都製紙原料協同組合は全原連の組合の中で集荷業者が一番多い組合である。多くの集荷業者が産業古紙の大半を集めています。集荷業者が産業古紙の発生が少ない中でコストをどのように負担していくのか、大変厳しい問題をかかえています。産業古紙はきちんと分別しないとゴミ化されてしまいます。以上のような内容を踏まえて、家庭紙メーカーがより良い製品を作っていくよう本日は参考となるお話を聞かせて頂きたいと思っております。

鈴木 理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

静岡地区では古紙の発生が少ない事から古紙の掘り起こしについて考えています。現在は雑紙関係の掘り起こしは進んでいます。そこからまだ余力があるのかデータを元に調べている最中です。本日はその点を踏まえてメーカーからのお話を聞けたらと思っております。



古紙全般の市況について

富澤 副理事長 〔東京都製紙原料協同組合〕

国内の紙・板紙の生産が少なくなっている。古紙の発生も大変少なくなっている。これまで堅調に回収出来ていた段ボールも5月に回収量が減ってきており、回収量の全面減少傾向となってきています。家庭紙原料は製本・印刷を中心とした産業古紙、事業所から出るオフィス古紙、出版物から出る古紙が主となっております。その中で一番、懸念されるのが出版関係からなる古紙となります。現在、出版物の発行は激減しています。売上ベースでピーク時は2006年の2兆6千億円で、今年は1兆円を切る予測が出ております。またオフィス古紙の発生減もこのところ目立つてきています。

高橋 直納部員 〔東京都製紙原料協同組合〕

昨今のペーパーレス化によりオフィスで使用する紙が激減しています。特に大企業からの発生が少ない状況で、中小企業からの発生が中心となっています。以前、官公庁がコピー用紙を削減する事を伝えましたが、各市町村で使われるコピー用紙が毎年減っております。ゴミの中から古紙として使用できる掘り起こしを考えてみると、可燃ゴミにその可能性が高いと考えています。又、ペーパーレス化の影響で毎月、印刷会社の倒産が増えています。

高木 直納部委員 〔東京都製紙原料協同組合〕

段ボールの現況は厳しい状況です。中国の景気後退で製紙メーカーの原紙輸出が出来ず生産を落としている。

発生が低調で出荷も低調でお互い在庫を持ってバランスしている。

新聞は、ある製紙メーカーの倒産により西の方では何とか回っているが、東では生産依頼が少なく消費が少ない。

雑誌は発生がかなり悪いが、各製紙メーカーの在庫があるため発注も少ない。3品は低位安定状況。

問屋在庫は秋口に一斉に使用した場合、不足することが懸念される。

吉本 直納部委員 〔東京都製紙原料協同組合〕

段ボールは物価の上昇の中、消費減となっている。製紙メーカーは製品と古紙の在庫が共に高い水準にある。

海外の製紙メーカーもトランプ関税の影響で世界的に荷動きが悪い。海外の段ボール古紙の価格も伸び悩んでいる。

新聞、雑誌共にデジタル化の進む影響で古紙の発生減に歯止めがかかっていない状況が続いている。

静岡商組より

鈴木 理事長 〔静岡県製紙原料商業組合〕

段ボール・新聞・雑誌の裾物3品の発生が悪い。家庭紙向け古紙では、印刷・製本からの発生増加になる要因は見当たらない。

雑紙の掘り起こしについては、古紙センターの取り組で、夏休みに子供たちに生活の中で捨てる物を紙袋に溜めて提出してもらう取り組をしてもらっています。

各家庭紙メーカーの現状

多くのメーカー：発生は縮小。販売は悪い。古紙在庫は適正。

一部メーカー：製品値上げ交渉中。製品の2～3割の減産を続けている。

協同組合出版リサイクルセンター

第60回 通常総会開催

協同組合出版リサイクルセンター事務局記

去る、2025年8月20日（水）、17時から上野精養軒 竹の間に於いて協同組合出版リサイクルセンターの第60回通常総会が開催されました。

審議に先立ち、藤川達郎理事長より「取り扱い量の減少により事業収入減少となつたが、第60期は利益を計上することができた。これは業務改善チームの努力による作業効率化、外注作業の内製化の効果が挙げられる。また、役職員の業務への取り組みについても継続的な指導に取り組んでいる。業務改善チームには御礼申し上げたい。さらに、この夏から大手出版取次会社様の書籍返品業務の協業化がスタートしているが、出版共同流通株式会社様のご協力を頂き、効率的な対応につな



げられている。今後も扱い量減少は止まらないことが予想されるが、改善の手を緩めることなく取り組んでいく。」との挨拶がありました。

続いて司会者より、組合員総数20名のうち過半数を超える出席があり、今総会が適法に成立した旨の報告がされました。議長選出では、「司会者一任」との議場からの声により藤川理事長が議長に選任され審議に入りました。

今総会では、第1号から第8号までの議案（①事業報告、②決算報告、③剰余金処分案、④事業計画案、⑤収支予算案、⑥借入金残高及び債務保証残高最高限度、⑦加工手数料、経費の賦課、

加入手数料、⑧役員報酬）が上程され、各議案について議長並びに各理事より報告され審議の結果、全ての議案が全会一致にて原案通り可決されました。事業報告では、出版物市場のダウントレンド継続による取扱量減少などの課題や、2025年夏にスタートした大手出版取次会社様の物流協業など外部環境の変化に対しての柔軟な対応や、一層の業務改革、お取引先様との強固な協力関係の構築を推進し、持続可能な運営を目指していくことが報告されています。

全ての議事終了後、閉会の辞では、司会より議事進行への協力に対して感謝が述べられ閉会致しました。

製本工組古紙関係協議会

令和7年7月14日（月）に古紙関係協議会を上野「翠鳳」で開催しました。

今回は製本工組の当番で、昨年同様に各テーブルでの懇談会となりました。会場は3テーブルあり、コミュニケーションを重視した内容となりました。会場となる上野「翠鳳」は中華の個室で、普段の会議とは違った雰囲気で懇談会と親睦会が進みました。

参加者は、製本工組12名と東京協組12名の合計24名の同数で大変盛り上がった会議となりました。

会議では全国製紙原料商工組合連合会の大久保理事長が乾杯のご発生がありました。

最後に、全日本製本工業連合会の田中会長が中締めのご挨拶をしてお開きとなりました。



東京都資源回収事業協同組合 との懇談会

〔令和7年9月24日（水）午後6時～〕

於）上野「翠鳳（すいほう）」中華料理

出席者：東京都資源回収事業協同組合 10名

東京都製紙原料協同組合 13名

上野「翠鳳」に於いて東資協との懇談会が開催されました。

今回は東京協組の会議当番でした。両団体の理事長の挨拶の後、お互いの組合の現状に関して担当者より説明がありました。

古紙業界の動向〔東京都製紙原料協同組合〕

古紙の発生状況は、段ボールが増え、新聞・雑誌が極端に減少。ダンボール原紙の生産力は日本で増加。中国、アメリカでも増加している。今後も伸びると予想される。

海外への輸出は、従来は7割が中国となっていたが、従来は一変してベトナム、台湾、韓国、マレーシア、インドネシアとなっている。

資源回収業界の現状

〔東京都資源回収事業協同組合〕

世界経済の低迷により、資源物の発生も大きく減少。中国経済の冷え込みと急激な物価の高騰により買い控えがおきている。働き方改革による人手不足により人件費も高騰している上、燃料費は高止まりで車両購入費も値上がりと非常に厳しい経営環境。行政回収の委託料の値上げ、集団回収の助成金の増額、事業主から回収費用徴収など追いついていないのは現状である。新聞購読の中止、雑誌媒体のネット移行、学校教科書がデジタル化される。段ボールは若干増える見込み。対策として、回収品目を増やすなど生き残りの方法を考えいかなければならない。



直納部納涼会を開催

令和7年8月27日（水）根岸「宮川」に於いて直納部納涼会が開催されました。来賓には集荷部の梨本部長と宮内副部長が招待されました。

全員で26名の中、輸出業者5社から現在の古紙状況について説明がありました。毎回、根岸「宮川」での納涼会は評判が良く、今回も大変盛り上る納涼会となりました。

そして、約2時間の宴会は、あっと言う間に時間となりお開きとなりました。



清風会研修会と納涼会

令和7年7月2日（水）に清風会研修会と納涼会が上野「東天紅」で開催されました。

研修会は、（株）ジクサス G Y X U S 平田 社長より「石膏ボード」についての講演がありました。石膏ボードは建設資材として広く使用されていますが、年間約350万トンが廃棄され、その多くが埋め立て処分されているとの事。

石膏ボードの材料として古紙が使用されているので、

普段の仕事の中で関係してくる可能性があり、参加者の皆様が興味深く聞いておりました。講演終了後、「ソウルの間」に移り納涼会となりました。

今回もカラオケが用意されており、楽しい歌声が会場に響きわたりました。

令和7年度 青年部勉強会

青年部会計 近藤 行輔

令和7年7月16日、勉強会を開催、青年部のメンバー11名が参加しました。

研修講師に日商岩井紙パルプ(株)東京製紙原料部木村課長、波多様をお招きし「家庭紙原料における継承と革新について」講演頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。紙・板紙の生産量の推移、古紙の回収率と利用率の推移、古紙品種別消費量の構成比の変化を年毎に比較し、今後の家庭紙原料の安定供給がいかに難しいかを考察。家庭紙メーカー各社は生産ラインのマシン改造等を行い、雑誌や雑紙を原料として使用できるよう対応しているが、まだまだ古紙屋の選別ノウハウを駆使すれば品質のよい古紙原料をもっと確保できるのではないかとのお話をしました。しかし、選別に係る人件費や昨今の人手不足を加味すると、選別後のグレードアップさせた原料売値と天秤にかけてペイできるかどうかが悩ましいところです。少しでも良い原料を提供できるよう出来る限りの努力を継続していきます。

勉強会のあとは、皆さん喉がカラカラでしたので、直ぐに懇親会場に移動。日商岩井紙パルプ様にもご参加頂きました。乾杯のご発声を青年部/田中部長より頂戴し、美味しい料理とお酒を飲み、話が盛り上りました。

今後も懇親会・勉強会・工場見学等、積極的に活動して参りますので、引き続き青年部を宜しくお願いいたします。



青年部 暑気払いを開催

青年部副幹事長 新井 遼一

令和7年8月19日上野・韻松亭にて交流会を開催いたしました。

冒頭、皆川幹事長・田中部長より挨拶があり、鈴木副理事長の乾杯で和やかに開宴しました。会場は予約困難な名店で、団体席からの景色も素晴らしい、普段総会などでお世話になる上野精養軒に行きがけに見かける「一度訪れてみたい」と思っていたお店でもありました。

過去一の暑さといわれる夏の最中でしたが、美味しい料理とお酒で暑さを忘れるほど歓談を

楽しました。最後は梨本集荷部長による中締めで盛会裏に閉会し、親睦と結束を深める有意義な会となりました。



支 部 便 り

足立支部 勉強会・懇親会を開催

足立支部 近藤 茂嘉

9月12日金曜に北千住「銀座アスター」にて、古紙ジャーナル・プラジャーナルの取締役である「本願貴浩・雅史」様の兄弟をお招きして研修会を行いました。

プラ新法からの現状の動きや、古紙について非常に幅広くご教授いただきました。その後、懇親会を行いました、終わりのない程の質疑応答でありますジャーナル様も飲食ができていなかったように感じますが、参加者の熱意を感じ非常に有意義な時間を過ごせたと思います。ありがとうございました。

*研修内容は「時の視点」をご参照ください。



城南支部 親睦ゴルフ

城南支部長 井出 一之

9月4日（木）城南支部の懇親コンペが、毎年恒例の富士ゴルフコースにおいて開催されました。生憎と富士山に雲がかかる曇り空ではありましたが、青年部からもご参加をいただき、10名のプレーヤが日頃の腕前を遺憾なく発揮（？）し、懇親を深めながら、楽しくプレーできたと思います。優勝は、山手支部から移籍してきた株式会社小池商店の小池社長でした。“都会の暑さを避けて、少しでも涼しいところでプレーをしたい”ということで企画してきましたが、昨今の異常気象のもとでは、開催時期を検討しなければならない状況になってきていますので、次回は、“涼しさ”を実感できる時期に開催したいと考えています。その際には、多くの皆さんのご参加をお願いいたします。



台東支部納涼会を開催

台東支部 近藤 達也

令和7年7月18日（金）墨田リバーサイドホール「レストラン・ラムドール」にて支部員7名の参加で台東支部納涼会を開催致しました。猛暑が続いていたので、鮮度抜群の生ビールは格別で暑気を払えたと感じました。

暑さはまだまだ続きますが、元気で頑張りましょうと願い、閉会いたしました。



江墨支部納涼会を開催

江墨支部長 大浦憲一郎

7月19日（土）18時より錦糸町「一ゆう」にて江墨支部納涼会を青年部含め14名で開催しました。

今回初めて利用するお店でしたが、日本酒も豊富で、お蕎麦の店だけあって締めのお蕎麦が美味しかったです。

石橋幹事長の開会から支部長の市況報告、そして関根理事の乾杯によりコンパニオン3名を交えて懇親会がスタートです。

今年の夏も本当に暑く、現場で働く方が多い江墨支部では、各社の取組や対応策などを共有して乗り切ろうと大いに盛り上がっていました。

最後に山口商店の山口社長に締めていただき、皆それぞれの二次会に消えていきました。



文京支部納涼会を開催

文京支部長 笹田 康平

8月21日（木）、池袋のホテルメトロポリタン内にある中華料理レストラン「桂林」にて文京支部の納涼会を行いました。

暑い日々が続いている中での開催となつたため、暑さ対策などを中心に今後の支部活動などもしっかりと話し合えた2時間だったかなと思っています。

文京支部としては、これから少し変わったイベントも企画できれば考えておりますので、支部員の皆様におかれましては、引き続きご参加頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

城北支部納涼会を開催

城北支部 辻 忠敏

夏本番の8月21日（木）城北支部納涼会を開催しました。当初赤羽駅近くのレストランでの予定でしたが、連日35度超えの猛暑に冷房が壊れ営業出来ないとの事で急遽店が変更になり、「居酒屋燃えたうらめし屋」と言う怖そうなお店になりました。メニューも和食アレンジで変わっていて、見た目と味わいに妙な寒気がしたのは私だけでしょうか。

さて納涼会とはいえ業界の現状に皆、四苦八苦しめていて苦境の話は止まりませんが、お酒のペースは上がる一方で、飲みと会話は絶好調のまま閉会となりました。

その後、いつもの仲間2名がちょうどちん街へ行きました。猛暑とは裏腹に業界は元気ありませんが、仲間と熱く語り合う会を開催頂き幹事には感謝致します。有り難うございました。

城南支部納涼会を開催

城南支部長 井出一之

8月23日（土）品川・むつみ丸（屋形船）で納涼会を開催しました。支部の納涼会は、BBQやホテルの宴会場など趣向を変えて開催していますが、今年は屋形船での開催を希望する声が多かったため11年ぶりに屋形船での開催となりました。小さなお子さんも含め総勢21名参加のもと、揚げたての天ぷらなど美味しい料理を堪能し、お台場やスカイツリーを巡り、途中bingoゲームを楽しみながら、和気あいあいの雰囲気の中、涼しい海風を浴び、日頃の暑さを忘れ、懇親を深めることができたのではないかと思います。



組合員の広場

TPICO 個人情報保護体制制度 TPICO（ティピコ）とは

個人情報保護制度は、個人情報を取り扱うすべての事業者は個人情報保護のための組織体制の構築が必要となっております。

地方自治体の個人情報保護条例は個人情報の取扱い件数に関わらず、違反に対しては行政指導の対象としています。製紙原料業界においても保護体制が必ず取引条件とされてきています。（出

版社、印刷・製本会社からの要求など）

対策として自社の保護体制を示す必要がありますが、言葉やこれまでの実績だけでは、なかなか発注元に安心・納得して頂くことができなくなっています。

ルールの策定については、自社で決定し保護体制の自己宣言をするだけでは、その有効性を対外的に示す場合、客観性に欠けます。そのためプライバシーマークのように第三者認定制度を活用することになりますが、これらの取得には労力と費用面でかなりの負担となります。

このような状況を踏まえ、当組合では組合員の皆様の個人情報保護体制の客観性を補完するために、組合独自の「個人情報保護体制制度」を導入し支援しております。

tokyoyouso for privacy information conservation organization

T（東京協組） P（プライバシー・個人）
I（インフォメーション・情報）
C（コンサベーション・管理）
O（オーガニゼーション・協会）

内容は「東京協組 個人情報管理協会」となります。



TPICO
個人情報保護制度

認定条件ほか

- (1) 組合主催の「認定取得セミナー」への参加
年1回
 - ・講師：(株)コンサルティング・オフィス
 - ・研修テキスト、サンプル規定集、CD-R
 - ・認定講習会は6時間
- (2) 認定講習会での支援内容と認定条件
 - ・個人情報保護方針の策定

- ・個人情報保護方針についての社員教育の実施
 - ・従業員との機密保持誓約書の締結
 - ・委託先との機密保持契約書の締結
 - ・規定類等の整備
 - ①個人情報保護管理規定
 - ②P C 管理規定
 - ③委託先管理規定
 - ④入退室管理規定
 - ⑤苦情相談取扱い規定
- など

令和7年 資格取得者・維持更新研修会

(対象35社)

資格取得者の維持更新研修会は、組合会議室にて3グループに分かれて講師より研修を受けてもらいます。

今年は、令和7年9月17日(水)、10月22日(木)、11月11日(火)いずれも午後6時～8時。

*令和7年度の新規取得社は0社となります。

今年度の更新書類提出社は、13社です。

又、普段で新規取得希望がありましたら、組合事務局までご連絡下さい。希望者が複数になった時点で、説明会を開催致します。

尚、以前に説明会を受講されている方で新規希望がありましたら、同じく組合事務局までご連絡願います。取得のための認定講習は1名でも行います。

その他、T P I C Oに関して何かご質問がありましたら事務局までご連絡下さい。

賛助会員案内について

賛助会員制度は、組合員外との交流、連携をより促進させ、組合組織の充実強化を図る為、導入しております。

現在、下記2社が賛助会員として登録されております。(後方ページの広告を参照下さい)

① (株) F-SUNツーリストジャパン

一般的な海外・国内旅行をはじめ、各種団体・企業等の視察研修旅行、復興支援ボランティア、親善訪問、視察旅行、業務渡航、小笠原諸島など離島ツアーの取扱に力を入れています。直納部の海外視察研修や支部の研修会等でご活用いただいております。

② 極東開発工業株式会社

特装車の製造・販売をはじめ、環境、パーキングなど幅広い事業を通じて社会の基盤づくりに貢献しております。

特に、パッカー車(プレス式・回転板式)については、新型機種(プレスパック・パックマン)を発売致しました。

各能力UPはもちろんのこと、メンテナンス、デザインにも力を入れた高い作業性と安全性及び環境性を備えた製品となっております。

ご興味のある方は、ぜひご連絡をお待ちしております。

「たのめーる」の入会について

組合が事業として取り入れています、文房具や事務用品を安価で購入できる文具通販「たのめーる」についてご案内申し上げます。

「たのめーる」は大塚商会が運営しておりますが、日本紙パルプ商事(株)が代理店として手続き等を致します。

加入申込や購入に関しましては、組合が窓口となりますので、是非、この機会に沢山の組合員の皆様にご利用いただければと思います。

入会ご希望の方は加入申込書（たのめーる新規ご登録FAX用紙）を作成し、組合事務局迄FAXでお送りくださるようお願い申し上げます。

尚、**登録用紙は事務局迄ご連絡いただければすぐにお送りいたします。**

「たのめーる代理店」

日本紙パルプ商事株式会社 機能材・情報用紙

営業本部ビジネスソリューショングループ

TEL 03-5548-4267 FAX 03-5548-4277

東京都製紙原料協同組合様よりご紹介頂き、文具通販「たのめーる」をご案内させて頂きます。貴社の経費、労力削減のお手伝いができるればと思い、是非この機会にご加入頂きますようご検討の程お願い申し上げます。

【ご提案のポイント】

■ 現在複数社よりご消耗品等をご購入されている場合、「たのめーる」にお纏め頂きますと、請求書も一本化され、それらの処理にかかっていた時間も含めたコスト削減に繋がります。

■ 過去1年のご購入実績データのダウンロードが可能ですので、消耗品の管理にお役立て頂けます。

■ WEBからのご注文で、100円につき2ポイント、ハッピーポイントが貯まります。貯まったポイントはお菓子、家電などのプレゼント商品とご交換頂けます。
(FAXでのご注文につきましては100円につき1ポイントの加算となります。)

■ お支払条件（締日、お支払日）、お支払方法（振込、又は自動振替）をご指定頂けます。

■ 「オーダーメニュー」でWEBよりゴム印等の発注もでき、翌日のお届けが可能です。
(一部FAXのみの取扱い商品もございます)

■ 弊社が代理店となり今後のフォローはしっかりとやらせて頂きますので、安心してご利用頂けます。

他にも、掲載の無い商品の追加、価格のご相談についても随時承ります。

ご登録につきましては、お手数ですが「たのめーるご登録FAX用紙」にご記入のうえ、組合へFAXをお願い致します。

その他事業・共同購入についてのお知らせ

「都市近代化推進事業協同組合関係」

①ETCカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。首都高速も割引で利用出来る事になりました。

(ご利用の場合は新しいカード作成が必要です)
ポイント可の高速道路でポイントが貯まると、そのポイント分が無料走行で使えます。

②ガソリンカード

当組合で一番人気の事業のひとつです。

全国平均と比べハイオク・レギュラーガソリン、
軽油が安くなります。

「プレス機のオイル交換について」

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

実施した事業所の話では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。
見積もりを取って比較した結果を見て頂けると分かりますが、**1,000リッターのオイル交換で差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレートは2ヶ月に1度変更されます。尚、給油条件によ

り追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

「たのめーる」・ETCカード・ガソリンカード・
プレス機オイル交換や、その他のお申込み、お問い合わせは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合

☎ 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

♪ことわざミニ知識♪

「能ある鷹は爪を隠す」

(のうあるたかは つめをかくす)

実力のある人物は、いたずらにそれを誇示することはしないというたとえ。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 11月10日(月)

文京支部

支部会11月と1月は予定なし

12月に忘年会の開催予定 日にち・場所未定

台東支部

忘年会11月26日(水) 日にちと場所未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

スケジュール未定

城南支部

スケジュール未定

江墨支部

支部旅行 11月15日(土)～16日(日)

熱海

城北支部

スケジュール未定

お知らせ

直納部委員会・忘年会

根ぎし「宮川」令和7年12月8日(月)

午後5時 直納部委員会(共販輸出商社参加予定)

午後5時30分 忘年会

〔東資協の古紙4品の標準売値〕

令和7年9月12日現在

新聞 6円～11円(横ばい)

雑誌 2円～5円(横ばい)

段ボール 5円～8円(横ばい)

色上(並) 一

〔組合員脱退〕

千代田支部：(株)庄司 廃業のため脱退

令和7年7月31日付

〔組織変更(代表者変更)〕

城南支部：井出紙業(株)

新 代表取締役社長 井出 一之、

取締役会長 井出 正宏

〔11月会議・催事予定〕

11月5日（水）共販輸出委員会（pm4:15～）
組合会議室
〃 理事会（pm4:30～）（TV会議併用）
11月9日（日）製本工組ゴルフコンペ
「サンヒルズカントリー倶楽部」栃木県宇都宮
11月11日（火）TPICO 維持更新研修会 C
(pm6:00～8:00)組合会議室
11月21日（金）古紙センター関東地区委員会
(pm2:00～)センター会議室（TV会議併用）

会議概要〔7月・8月・9月〕**7月理事会**

〔令和7年7月2日（水）〕於上野・東天紅「ソールの間」
出席理事21名・監事0名 委任状参加0名

理事長挨拶

梅雨なのに雨が降らず非常に暑い毎日が続いています。本日はここ東天紅で理事会を開催し、終了後は清風会の研修会と納涼会を行う予定です。限られた時間ではありますが、ご協力よろしくお願い致します。

〔各部報告〕**〔直納部〕**

7月度の共販輸出ですが、段ボールに関しては輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム又はタイ。業者コメントでは「E O C C の上昇に伴い先月比では値上がりしましたが上値は重たい状況」
裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物古紙〕**〔新聞古紙〕**

発生は引き続き低調に推移。需給は国内の新聞用紙一部メーカーの倒産の影響もあり計画比増産傾向も思ったほど良くない状況が続き、古紙在庫も想定より多い。白板紙も販売が引き続き弱い状況ではあるが、引き合いに大きな変化はない。7月にS Dを控えているメーカーは一部発注調整となっている。新聞古紙の輸出は国内価格を上回っているが、引き合いはそれほど強くない。

値上げ

① 2023.5/1～朝日新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,400 ⇒ ¥4,900 (500円↗)

② 2023.5/1～朝日新聞 東海3県
(愛知、岐阜、三重) 4月末で夕刊廃止。
月額購読料 ¥4,000

③ 2023.6/1～毎日新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,300 ⇒ ¥4,900 (600円↗)

④ 2023.7/1～日経新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,900 ⇒ ¥5,500 (600円↗)

⑤ 2024.3/29 日経産業新聞 休刊
(日経新聞デジタル版へ統合)

⑥ 2024.3.23 読売新聞 購読料 当面据え置き
発表（¥4,400 維持）

⑦ 2025.1/1～ 読売新聞 購読料 4,400円
→ 4,800円に値上げアナウンス

⑧ 2025.8～ 朝日、毎日、産経、東京の各紙
土曜日の夕刊廃止（購読料は据え置き）

〔雑誌古紙〕

発生は発生期を過ぎ落ち着いている状況。需給は白板紙メーカーの輸出販売が伸び悩んでおり、生産は減産基調継続。機密古紙を受入れしているメーカーは雑誌古紙の消費が少なく、古紙在庫も持っており弱含み継続。段ボール古紙との価格差が少ないとから、段ボール原紙への配合がなかなか進まない状況は変らず。雑誌古紙の輸出も価

格が低調で弱含み。

【段ボール古紙】

発生については発生期を過ぎ落ち着いている。需給は国内向け販売は、そこそこだが【輸出向け原紙の販売が振るわず古紙在庫は減らない。なおかつ7月は富士地区の岳南排水路清掃点検による工場停止期間があるので、発注は調整している。段ボール古紙の輸出引き合いに変化なし。

【上物古紙】

【市況概況】

5月まで前年比横這いで生産を維持していたが、6月以降多くの製紙メーカーにおいて減産や稼働停止が実施されており古紙消費は低調に推移している。一方で発生も低調に推移しており問屋在庫は溢れるほどではない状況にある。この状況は岳排実施の7月からお盆休み中の休転まで継続すると思われるが、秋以降、操業が上向けば需給は一気にタイトへ向かう可能性あり。

【家庭紙】

パルプ物の製品価格の値上げは一部で動きが見られるものの、古紙物を含む製品価格修正は引き続き後ろ倒しになっている感がある。岳排期間の停機に向け製品在庫の積み増しを始めているが、買い控えのムードが強く製品の荷動きは依然低調。一方で古紙の発生状況は減少を続けており、秋以降の需要期に向けて各社原料調達に危機感を持っている。

【白板】

白板各社は減産基調を継続中。上物古紙発生は激減しているが、生産低調な為、古紙需給は低位バランス、一部の銘柄でもややタイトの程度。但し、白板・家庭紙とも生産が増加に向かうと需給は一気にタイトへ向かうと思われる。

◇主要品種出荷状況（日本製紙連合会資料）

紙・板紙の国内出荷は前年同期比2.5%減（4カ月連続）、輸出は同16.3%減（2カ月連続）、

在庫は9万9千トン増加（2カ月振り）となり、衛生用紙も6千トンの増加（3カ月振り）となつた。

- ・新聞用紙の国内出荷、前年同期比8.8%減（4カ月連続減）
 - ・印刷情報用紙の国内出荷、同2.1%減（7カ月連続減）
 - ・衛生用紙の国内出荷、同1.1%増（2カ月連続増）
 - ・段ボール原紙の国内出荷、同2.6%減（4カ月連続減）
- ※輸出は11.9%減（4カ月連続減）
- ・白板紙の国内出荷、同2.9%減（3カ月連続減）
- ※輸出は50.6%減（4カ月連続減）
- ・包装用紙の国内出荷、同0.2%減（3カ月振り）

【オフィス古紙】

発生は少ない。富士の家庭紙部会があるのでトイレットペーパーの市場調査をした物を配布しました。気になるのは輸入品が多い事です。

【返本関係】

5月の雑誌古紙発生実績は、前年比91.4%、前月比101.3%となりました。出版共同流通（蓮田）の返品数は前年比90%、前月比98.3%です。稼働日数は前年と比べ1日少ない。

【集荷部】

今月も発生が悪い状態が続いています。

7月30日に集荷部会を開催しますので、その中の意見を次回理事会で報告します。

【広報部】

広報誌7月号を作成中です。すでに記事は集まりましたので7月中旬には発送する予定です。

〔事業部〕

都市近代化事業協同組合の新しいパンフレットを広報誌7月号と一緒に発送予定です。

〔青年部〕

7月16日（水）勉強会を開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕**協議事項**

- (1) 理事会日程決め： 10/3（金）、 11/5（水）、 12/2（火）東天紅で清風会忘年会有り
- (2) 製本工組との懇談会について
7月14日（月）会議（pm6:00～）
懇親会（pm6:20～） 上野・翠鳳
- (3) 東資協との懇談会 東京協組担当
日程決め 9/24（水）
- (4) 組合員脱退 文京支部（有）オオシバ
代表者死去の為、廃業 令和7年6月30日付
- (5) 組合名簿作成 協賛広告（既存と新規）
スケジュールは依頼先に8月末までに連絡、書類提出は9月下旬まで
- (6) 直納部研修予定 日程、場所候補（台湾）
10月か11月 2泊3日又は3泊4日で検討中
- (7) 令和8年永年勤続従業員表彰：
①継続する ②総会後の表彰式は、ここ2年、表彰者が少ないので実施方法を検討する

〔支部報告〕

千代田支部： 8月8日（金）納涼会を兼ねた支部会を開催予定

文京支部： 6月に支部会を開催

8月に納涼会を開催は未定

台東支部： 7月18日（金）アサヒビールで納涼会を開催予定

荒川支部： 7月9日（水）支部会開催予定

足立支部： 7月17日（木）支部会を開催予定
9月12日（金）研修会を開催予定

城南支部： 8月23日（土）納涼会を開催予定
9月3日（水）懇親コンペ開催予定
江墨支部： 7月19日（土）納涼会を開催予定
城北支部： 8月21日（木）赤羽で納涼会を開催予定

9月理事会

〔令和7年9月3日（水）〕於 組合会議室
出席理事18名・監事0名（内、リモート5名）
委任状参加0名

理事長 挨拶

先月は景気が悪く発生が増えてこない中で、仕入に関して皆様方が大変ご苦労されたと思いますが、冷静な判断で仕入れをしていただけたらと考えます。東京協組は集直一体ですから、発生元に事情をご理解いただきこの難局を乗り越えて行けたらと思います。本日も短い時間ですがよろしくお願ひ致します。

〔各部報告〕**〔直納部〕**

9月度の共販輸出ですが、段ボールに関しては輸出業者4社から札が入りました。他2社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム又はタイ。業者コメントでは「A O C C ・ E O C C の下落に伴い、J O C C も弱含んでいる」との事。

〔裾物古紙〕

【新聞古紙】発生は引き続き低調で推移。国内の新聞用紙メーカーは、当初、製紙会社倒産の影響で、計画比増産見込みがあったものの販売は不振。今はその分も消滅し元に戻った状況。白板紙は値上げ前の仮需が起きており生産も多少上向きではあるが、各社とも新聞古紙在庫は潤沢に持っておりますが、引き合いは弱含み。新聞古紙の輸出も国内価格を下回り弱含みとなっている。

値上げ

- ① 2023.5/1～朝日新聞 購読料(朝夕刊セット)
¥4,400 ⇒ ¥4,900 (500円↗)
- ② 2023.5/1～朝日新聞 東海3県(愛知、岐阜、三重) 4月末で夕刊廃止。
月額購読料¥4,000
- ③ 2023.6.1～毎日新聞 購読料(朝夕刊セット)
¥4,300 ⇒ ¥4,900 (600円↗)
- ④ 2023.7/1～日経新聞 購読料(朝夕刊セット)
¥4,900 ⇒ ¥5,500 (600円↗)
- ⑤ 2024.3/29 日経産業新聞 休刊
(日経新聞デジタル版へ統合)
- ⑥ 2024.3.23 読売新聞 購読料 当面据え置き
発表(¥4,400維持)
- ⑦ 2025.1/1～ 読売新聞 購読料 4,400円
⇒ 4,800円に値上げアナウンス
- ⑧ 2025.8～ 朝日、毎日、産経、東京の各紙
(土)の夕刊廃止(購読料は据え置き)

【雑誌古紙】

発生は、非発生期とお盆休みもあったことから低調。需給は、白板紙メーカーは値上げ前の仮需が一部で起きており生産は、そこそこ。製品輸出は低調のまま中々復調してこないが、雑誌古紙の入荷が悪く引き合いは強め。雑誌古紙の輸出も価格に大きな変化は無いが引き合いは強め。これから秋需に向けて生産が上がっていくが雑誌古紙が必要量確保できるか危惧される。

【段ボール古紙】

発生は発生期を過ぎ落ち着いている。需給は国内向け販売は変わらず。輸出向け原紙の販売が振るわず古紙在庫も持っており需給はバランス。段ボール古紙の輸出の引き合いは変わらず。

(上物古紙)**【市況概況】**

2025年上半期の紙・板紙の生産量は1,055万トンで、前年同期比1.0%減となった。

一方、古紙回収量は815万トンで前年同期比3.4%減となった。古紙輸出量は90万トンで同22.7%減。

【家庭紙】

製品価格値上げの動きはあるが活発化に欠ける状況が見受けられる。10月中の価格定着を目指す。各メーカー価格政策の強弱によってシェアに変動が見られ、生産にもバラつきがある。白板や洋紙からの原料還流も発生しており、生産も全体的には弱含みで原料在庫状況は潤沢を維持している模様。

【白板】

引き続き製品輸出は減少に歯止めかからず、各社減産基調にあり、製品値上げ成立に向け在庫減少圧力は強まりを見せる。使用上物古紙の発生は低調ながら生産も同様に推移。

◇製品市況・他 7月の紙・板紙の国内出荷は前年同期比2.3%減で6カ月連続。グラフィック用紙、同7.5%減で8カ月連続。パッケージ用紙は0.4%減で2カ月振りの減。

◇主要品目の国内出荷状況

- ・新聞用紙の国内出荷、前年同期比7.2%減
(50カ月連続)
- ・印刷情報用紙、同7.6%減(9カ月連続)
- ・衛生用紙、同2.1%増(2カ月連続)
- ・段ボール原紙、同0.3%増(2カ月連続)
※輸出は同4.8%減(6カ月連続)
- ・白板紙、同1.8%減(2カ月振り)
※輸出は同28.9%減(6カ月連続)
- ・包装用紙、同4.7%減(2カ月連続)

【オフィス古紙】

8月の発生は少なかった。

【返本関係】

出版リサイクルセンター(PRC) 雑誌古紙の発生実績は前年比90.9%、前月比106.8%となりました。現物となる、出版共同流通(蓮田)の返品業

量は前年比92.9%です。稼働日数は23日で前年比±0日、稼働時間は時短日影響により前年差▲17時間です。2025年上半期（1～6月期）出版市場において紙+電子は2.1%減の7,737億円、紙が5.4%減、電子が4.2%増紙市場は4,926億円、前年対比 書籍は1.5%減、雑誌は11.4%減 電子出版市場は2,811億円、前年対比コミックは4.6%増、書籍は1.7%増、雑誌は2.3%減、電子においても雑誌は苦戦しております。

〔集荷部〕

今月も発生が悪い状態が続いています。7月30日に集荷部会を開催しました。集荷業者だけの集まりだったので有意義な意見を聞くことが出来ました。

〔広報部〕

広報誌は次に10月号の発行となります。今季より年4回（1月、4月、7月、10月）の発行。

〔事業部〕

TPICOの維持更新研修会が9月、10月、11月に開催される。

〔青年部〕

8月19日（火）納涼会を開催しました。
9月16日（火）青年部会を開催する。
10月21日（火）に商社を呼んで勉強会を行う予定。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

- 組合脱退 千代田支部：（株）庄司
代表 梅田 慎吾 廃業のため脱退
令和7年7月31日付・・・原案どおり可決
- 東資協との懇談会（当番は東京協組）
9月24日（水）午後6時～ 上野・翠鳳
式次第等 参加予想25名前後
司会：井出 総務副部長を予定

3. 直納部 台湾製紙メーカー研修申込等の進捗状況： 9月3日現在で参加予定13名
近日第2報を送付予定

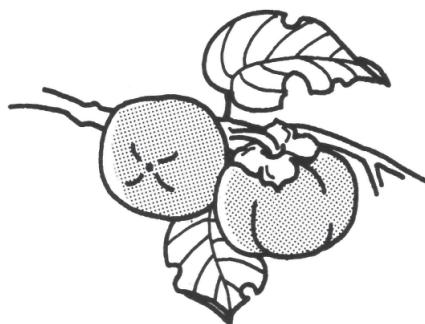
4. 組合員名簿の協賛広告 進捗状況 対象60社中40社の申込があり手続き中（約2/3が手続き終了）

5. 製本工組のゴルフコンペ参加状況

11月9日（日）「サンヒルズカントリー倶楽部」
9月3日現在で参加予定 1～2名
参加日の当日に組合よりお祝いの「商品券」を贈呈する。交流コンペなので今後は組み合わせを工夫して、製本工組と同じ組でプレイできるようにしたい。

〔支部報告〕

千代田支部：11月に支部会を開催予定
文京支部：8月21日（木）納涼会を開催
11月に支部会開催予定
台東支部：9月26日（金）支部会を開催予定
荒川支部：9月10日（水）支部会開催予定
足立支部：9月12日（金）古紙ジャーナルによる勉強会を開催予定
城南支部：8月23日（土）納涼会を開催
9月4日（木）懇親コンペ開催予定
江墨支部：7月19日（土）納涼会を開催
9月20日（土）支部会開催予定
城北支部：8月21日（木）赤羽で納涼会を開催
10月か11月に支部会開催予定



広報誌 表紙写真募集の件

広報部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、今後その写真の利用ができなくなりました。

そこでこの機会に、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募したいと思います。

下記の要領で、奮って写真をご応募ください。
お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題材：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

TEL 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

E-mail : info@kosi-tokyo.or.jp

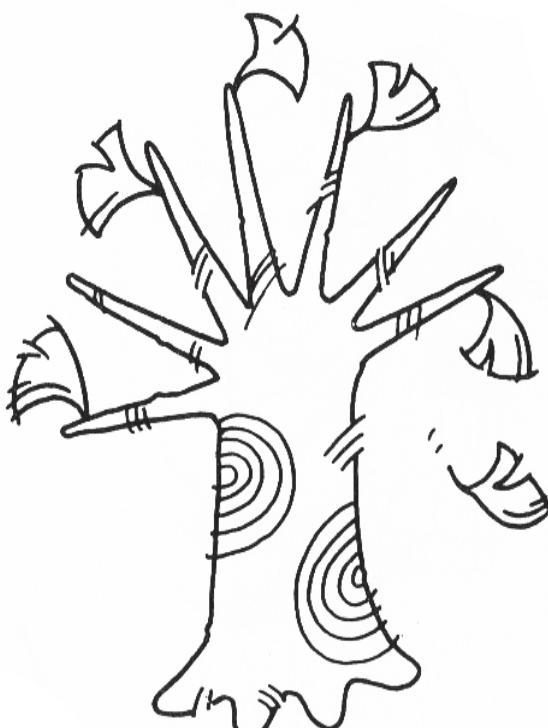


編集後記

広報部長 高橋 宏明

日本には「四季」があるはずですが、近年では「春」・「秋」が短くなり「二季化」になるのではないかと思うぐらい、2025年の夏も「地球沸騰化」により日本各地で「猛暑日」の記録が更新され、東京でも29日の猛暑日で過去最多更新。約6ヶ月間近く暑い日が続くなどまた線状降水帯により大雨など気象状況の中で働く現場の皆さんも大変です。

今年6月より「熱中症対策」も義務化となり、会社側としても今まで以上に熱中症対策に対応して行かないといけない世の中になりました。現場の皆さんのが働きやすい環境だと思ってもらえるように頑張っていきたいと思います。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では名簿作成の際に協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせて頂きます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承願います。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は次のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、4月号、7月号、10月号の年4回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

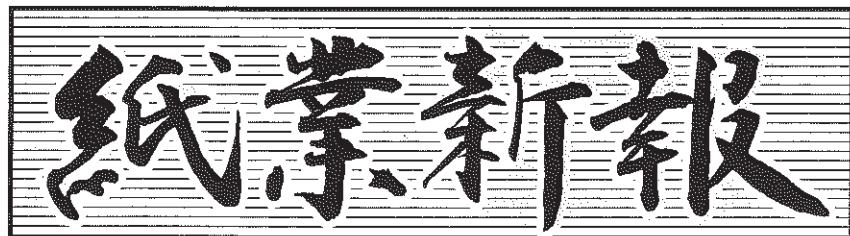
年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880



創刊 昭和42年

株式会社 紙業新報社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2
東京堂錦町ビルディング801

TEL: 03 (6661) 3991

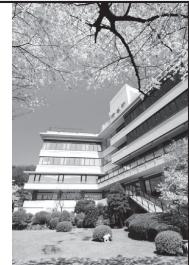
FAX: 03 (6700) 8539

E-mail info@shigyoushinpou.com

Twitter <http://twitter.com/yujirotakemoto>



上野の森の高台で過ごす至福の時間、
緑深き都会のオアシス、上野の森。
いくつものエピソードが彩られた、華やぎの歴史がここに。



上野の森の結婚式場 ご婚礼・ご宴会・レストラン・ケータリング



上野 精養軒

Since 1872



Wedding 感動と祝福を胸に刻む、
夢に見たセレモニーシーン。

Banquet 洗練されたおもてなししが光る、
贅を尽くした宴。



〒110-8715 東京都台東区上野公園4番58号 TEL 03-3821-2181(代) FAX 03-3822-1330
JR上野駅公園口、京成上野駅、地下鉄上野駅 徒歩5分 <http://www.seiyoken.co.jp/>

印刷

のことならおまかせください

名刺・封筒・記念誌・伝票 etc.

ご一報お待ちしております

文 進 社

代表 卯木重成
UKI SHIGENARI

〒135-0002 東京都江東区住吉2-1-9
mail : bunshinsha@ka.baynet.ne.jp

TEL. 03-3634-8756
FAX. 03-3634-8763
mobile. 090-9304-4166

賛助会員の入会特典

入会されますと次のような特典があります。

1. 組合広報誌を毎号贈呈
 2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
 3. 広報紙面において加入後1回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
 4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
 5. 年1回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。
- 賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記2社の賛助会員が在籍中です。

1. (株) F-SUNツーリストジャパン
2. 極東開発工業(株)



NEW

PRESSPACK®

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスパック®

スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

サイドスチフナを標準装備

ボディーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボディ剛性の向上と力強いデザインに貢献します。



 KYOKUTO

HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

力強く洗練されたデザインに生まれ変わった、「プレスパック®」と「パックマン® チルト」はLEDリヤコンビネーションランプと、インナースライドカバーに一体型ワンタッチハンドルなどを採用し、高い安全性・作業性も実現しています。

NEW

PACKMAN®

4t車級回転板式ごみ収集車 パックマン® チルト

圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびブッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。



車両全高を低減

ダンプ機構を変更することでボディ高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約100mm～約160mm低減しました。

極東開発工業株式会社

本社/兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 TEL.(0798)66-1000
東京本部/東京都品川区東品川3-15-10 TEL.(03)5781-9825

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 011)251-5701 ●東北支店 022)236-6692 ●首都圏支店 03)5781-9825 ●北関東支店 048)668-7712 ●中部支店 0568)71-2231
●関西支店 0798)66-1011 ●中国支店 082)232-8358 ●九州支店 092)471-1001

**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F-SUNツーリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F=FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)

F=FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)

F=FA M I L Y (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)

SUN= (太陽のよう明るく光輝く会社を目指す)



株式会社F-SUNツーリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247号)
〒141-0022 東京都品川区東五反田4-10-9 シャトレー五反田2B 担当:小林・横山
TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp <http://www.fsun.co.jp>

年間広告掲載会社のご紹介

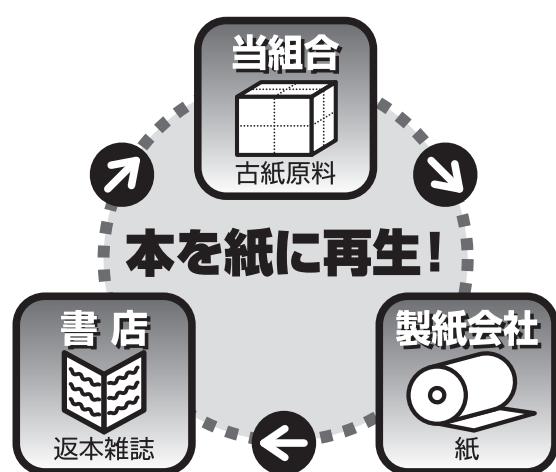
広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ2年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



PRC
Publishing
Recycle
Center

協同組合出版リサイクルセンター

Publishing Recycle Center

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

[HP] <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスケール

四大特徴

正確な計算・堅牢な構造
簡単な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞

株式会社 田中衡機工業所

本 社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918



ベーラー番線

最良の品質・防錆OK

—トラブル、ロスが少ない—

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

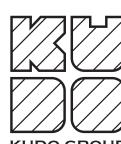
東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170

浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201

静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704

パソコンやサーバーの設置・設定 ホームページ制作ご相談ください!

- パソコンの選定・設置・設定、ネットワーク機器の選定・設置・設定
- NAS サーバー・Windows サーバー選定・設置・設定
- 自社で運用可能な WordPress でのホームページ制作・カスタマイズ
- ホームページの提案・制作・メンテ (HTML・CSS・JavaScript・PHP)



工藤商店と同じ
工藤グループの (株)工企画

東京都板橋区前野町 4-40-18

TEL 03-5970-0611

<https://www.kudogroup.co.jp/>



工藤グループ 検索

ホームページからもお問い合わせ頂けます。

